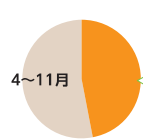




# 冬の省エネで地球を守ろう

行動しない限り、進行し続ける地球温暖化。暖房や給湯でエネルギー使用量が増えるこの時期、私たちにできることを考えてみませんか。

問 県温暖化対策課 TEL 048-830-3033



## 地球温暖化対策は待ったなし

ここ100年間で埼玉県の年平均気温は約2.2℃上昇

二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)などの温室効果ガスの排出により、異常気象や自然災害の頻発などの影響が現れ始めています。

地球温暖化が進むと2100年には…

- スーパー台風が毎年発生
- 年間猛暑日63日、最高気温44.9℃(熊谷市)

★出典：環境省「2100年未来の天気予報」(現在は公開終了)

## カーボンニュートラル\*実現に向けて

県では、「2050年カーボンニュートラル宣言」を行い、さまざまな取り組みを進めています。カーボンニュートラルに向けた社会変化を加速するために、私たち一人一人が意識や行動を変えていく必要があります。

\*温室効果ガス排出量と、森林等による吸収量を均衡させる(実質的な排出量をゼロに)すること。



▲埼玉県地球温暖化対策実行計画(概要版)

## あたたかい工夫で省エネを

**衣** 服装で体感温度を調整

首、手首、足首の「三つの首」を温めよう

**食** 鍋で体も室内もぽかぽかに

冬が旬のもの、根菜類、しょうがなど、体をあたためる食材を

★余っている食材を使えば、食品ロス削減にもつなげます!

**住** 暖房に頼りすぎない工夫を

暖かい空気が逃げないように断熱シートや厚手のカーテン、などを活用しよう

## 冬のエコライフDAY&WEEK

簡単なチェックシートを利用して省エネの取り組みを体験できます。

【実施期間】令和6年3月31日(日)まで



▲詳細はこちら

## 省エネ家電及び高効率給湯器買替キャンペーン

期間中、対象の省エネ家電や高効率給湯器に買い替えて応募すると、抽選ですてきな賞品が当たります。

【キャンペーン期間】令和6年1月31日(水)まで

【応募期間】令和6年2月9日(金)まで



▲詳細はこちら



インフルエンザ・ノロウイルス食中毒に負けない!

# 冬の感染症対策 徹底チェック!

ウイルス流行の時期です。人との交流が増える年末年始、感染症対策は万全に! 基本をおさらいしておきましょう。

## 咳エチケット



✓ マスクを着用する  
口・鼻を隙間なく確実に覆う



✓ ティッシュ・ハンカチで覆う  
口・鼻を隙間なく確実に覆う



✓ 袖や腕などで覆う  
袖~上腕、上着の内側などで口・鼻を覆う

- 手のひらで覆うと飛沫が付き、他の場所に触るなどした際にウイルスなどを広げる恐れが高いので避ける
- 周囲の人からなるべく離れて!

## 正しい手洗い



✓ **せっけんで丁寧に洗う** (10秒)  
よく泡立て、汚れが残りにくい「指先・爪・手のしわ・指の間・親指のまわり・手首」を念入りに!



✓ **流水ですすぐ** (15秒)  
しっかりと汚れを洗い流す



2回 繰り返すことによって、手指に付着したウイルスを効果的に除去できます



✓ **乾燥させる**  
清潔なタオルなどで水気を拭き取る  
● タオルなどの共用は避けて!

## 新型コロナウイルス感染症情報

重症化リスクの高い高齢者・基礎疾患のある方は、**コロナワクチン接種が推奨**されています。

★接種券などについては、**市町村**にお問い合わせください

問 県ワクチン対策担当 TEL 048-830-7508

## もっと知っとク!

### インフルエンザ 予防対策

- **ワクチン接種**  
★発症した場合の重症化予防に有効です
- **アルコール系で消毒**
- **定期的な換気に加えて、湿度を50~60%に保つ**

インフルエンザについては  
問 県感染症対策課 TEL 048-830-7330

### ノロウイルス食中毒 予防対策

- **調理器具などの消毒**  
★塩素系消毒液の使用または熱湯消毒が有効です
- **食品は中心温度85~90℃で90秒以上加熱**
- **二枚貝の生食は避ける**

ノロウイルス食中毒については  
問 県食品安全課 TEL 048-830-3611

## 免疫力アップ!

感染症の流行時期はなるべく人混みを避け、日ごろから

栄養バランスの良い食事 適度な運動 十分な休養 質の良い睡眠 を心掛け、**免疫力を高めることが最も大切**です。

## 令和5年度 県政世論調査の結果 がまとまりました

問 県民広聴課 TEL 048-830-2850

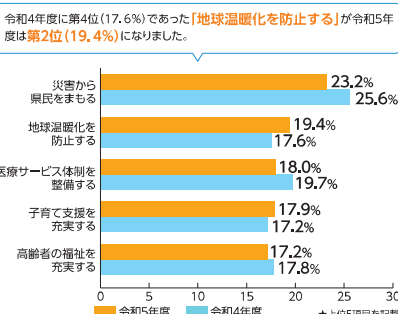
この調査は、毎年度、県民の県政に対する要望や意見、生活に関する意識を確認し、県政に反映するために行っています。調査の詳細は、県ホームページに掲載しています。★四捨五入の結果、割合の合計が100%にならない場合があります

### 調査方法

【調査期間】7月7日(金)~28日(金)  
【調査対象】無作為に抽出した県内在住の満18歳以上(5,000人)  
【実施方法】郵送配布、郵送回収・インターネット回収併用  
【有効回収数】2,477人(49.5%)

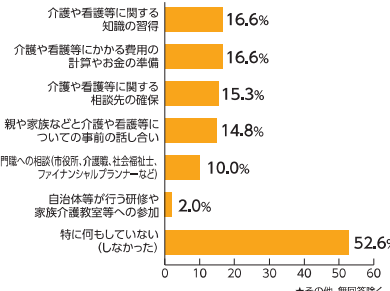
### 県政への要望

埼玉県の行政全般の中で、現在、あなたが最も重点をおいてほしいもの、特に必要だと思うものを選んでください。(回答は3つまで)



### 介護、看護等の備えについて

親や家族などの介護、看護等の備えとして何かしていることはありますか。(ケアラー経験者の方はしておいて良かったことはありますか。)(回答はいくつでも)



### 人と人とのつながり・支え合いの状況について

あなたは次の(1)から(5)までの項目について頼れる人はいますか。(回答は各項目それぞれ1つずつ)

